

京丹波町で京地どりの飼養開始

京地どりは、京都府が作出した在来種100%の地鶏です。当センターでは、京地どりの研究業務と並行し、生産拡大の取組として、新規飼養農家の支援を実施しています。

7月27日、京丹波町の京地どり飼養を希望する農家に京都市内から30羽のひなが導入され、飼養が開始されました。

京地どりの出荷日齢は85日齢以上で、おいしい京地どりの供給には、発育段階に応じた適切な飼養管理が必要です。

当センターでは、農家の相談に応じながら、関係機関と協力して飼養管理指導を実施し、持続可能な畜産を実践する農家の支援をしていきます。



導入された京地どりのひな



飼養管理指導の様子

畜産センター